

日本史

日 本 史

第1問 「建築物の歴史」に関するA～Cの文章を読み、次の問い（問1～8）に答えよ。

A 旧石器時代から縄文時代になると、食料の獲得方法の多様化にともない定住化が進んだ。青森県の $\boxed{\text{ア}}$ では、多くの竪穴住居が営まれた大規模な集落跡が発見され、大型の掘立柱建物の存在も確認されている。縄文時代以降も民衆は竪穴住居を用いたが、古墳時代になると階層分化が進み、民衆の集落から離れた場所に居館を営む豪族もあらわれた。

6世紀中頃に仏教が伝来した。それにともない、 $\textcircled{\text{a}}$ 寺院に用いられた礎石建築など、大陸・朝鮮半島の先進的な建築技術も日本列島にもたらされた。7世紀後半以降、律令体制が整備されていくなかで、官人の集住を可能とする $\textcircled{\text{b}}$ 平城京などが造営され、宮都内には様々な建築物がつくられた。平安時代中期になると文化の国風化が進み、貴族の住宅は $\boxed{\text{イ}}$ という日本風のものになった。

問1 空欄 $\boxed{\text{ア}}$ ・ $\boxed{\text{イ}}$ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 $\boxed{1}$

- ① ア —登呂遺跡 イ —寝殿造
- ② ア —登呂遺跡 イ —一木造
- ③ ア —三内丸山遺跡 イ —寝殿造
- ④ ア —三内丸山遺跡 イ —一木造

問2 下線部 $\textcircled{\text{a}}$ に関連して、古代の寺院に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 $\boxed{2}$

- Ⅰ 国ごとに、国分寺・国分尼寺を建立する詔が出された。
- Ⅱ 天武天皇の発願により、薬師寺が創建された。
- Ⅲ 百濟の技術者の協力を得て、飛鳥寺が建立された。

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ ② Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ ③ Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
- ④ Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ ⑤ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ ⑥ Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

問3 下線部⑥に関する次の文Ⅰ・Ⅱの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

Ⅰ 長安をモデルとし、孝徳天皇の時代に遷都された。

Ⅱ 宮城内には、政務や儀礼などを行う朝堂院が設けられた。

① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤

③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

B 1180年に勃発した治承・寿永の乱のさなか、平重衡の南都焼打ちにより多くの寺院が焼失し、奈良の諸寺院の復興が課題になった。重源が勧進上人（大勧進職）となって広く寄付を募り、の再建にあたった。こうした再建事業は、奈良仏師の隆盛をもたらし、多くの仏像が制作された。

一方、鎌倉時代から室町時代にかけて、幕府は臨済宗を保護し、禅宗文化が浸透していった。足利義政の時期には、禅の精神にもとづく簡素さなどを特徴とする^㉓東山文化が花開き、書院造の建築物が建てられた。

東山文化の特徴とは対照的に、^㉔桃山文化は豪華・壮大さを特徴とし、天守閣をもつ城郭などが建てられた。こうした特徴は江戸時代初期の寛永期の文化にも継承され、徳川家康をまつ日光東照宮にはが用いられ、豪華な装飾彫刻が随所に施された。

問4 空欄・に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ー円覚寺 ー数寄屋造
- ② ー円覚寺 ー権現造
- ③ ー東大寺 ー数寄屋造
- ④ ー東大寺 ー権現造

問5 下線部^㉓について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 一条兼良が、政治上の意見書である『樵談治要』を著した。
- ② 応仁の乱を題材とした『太平記』がつくられた。
- ③ 千利休によって、侘茶の方式が完成された。
- ④ 本阿弥光悦が、『舟橋蒔絵硯箱』などの優れた作品を残した。

問6 下線部^㉔の時期の作品である『唐獅子図屏風』を描いた人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 土佐光信 ② 酒井田柿右衛門 ③ 狩野永徳 ④ 俵屋宗達

C 明治時代初期、政府は欧米列強と同じ文明国となることを志向し、西洋の文物の積極的な摂取がはかられた。そのような状況を背景に、都市部を中心に文明開化とよばれる風潮が広がり、東京の銀座通りには煉瓦造の建物や「オ」が並ぶなど、ヨーロッパ風の街並みが建設された。また、西洋の建築技術については、鹿鳴館やニコライ堂などを設計したことで知られる「カ」が工部大学校で教育を行い、辰野金吾ら後進を育てた。

やがて⑤大正・昭和初期になると、都心部では鉄筋コンクリート造のオフィスビルが建てられ、郊外の鉄道沿線には、新中間層向けにガスや水道を備えた文化住宅が建てられた。

問7 空欄「オ」・「カ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。「7」

- ① オーガス灯 カーコンドル
- ② オーガス灯 カーフェノロサ
- ③ オー電灯 カーコンドル
- ④ オー電灯 カーフェノロサ

問8 下線部⑤の時期の文化について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。「8」

- ① トーキーとよばれた有声映画が上映された。
- ② 森鷗外が、ロマン主義的な作品である『舞姫』を著した。
- ③ 洋画の分野で「金蓉」を描いた安井曾太郎らが活躍した。
- ④ 小山内薫らによって、築地小劇場が創設された。

第2問 古代の社会経済・政治に関する **A～C** の文章を読み、次の問い（問1～7）に答えよ。

A ヤマト政権下において、豪族が私有地の **ア** や私有民の部曲を領有する一方、ヤマト政権は直轄領を拠点に地方支配を強めた。地方豪族のなかには、新羅と結んで反乱を起こした **イ** のように、ヤマト政権の支配に抵抗する豪族もいた。

7世紀中頃、蘇我氏が権勢を強めるなか乙巳の変が起こった。その直後、王族中心の中央集権が目指され、改新の詔により公地公民の方針が示された。白村江の戦い後には、戸籍が作成されるなどして民衆の把握が進められた。天武天皇の時代には豪族の領有民が廃止され、続く^a持統天皇の時代には再び戸籍が作成され、班田収授も始められた。

問1 空欄 **ア** ・ **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **9**

- ① **ア**－田莊 **イ**－物部
- ② **ア**－田莊 **イ**－磐井
- ③ **ア**－屯倉 **イ**－物部
- ④ **ア**－屯倉 **イ**－磐井

問2 下線部^aに関して述べた次の文 **a～d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

- a** 徴兵を念頭に全国的な戸籍である庚午年籍を作成した。
- b** 飛鳥浄御原令にもとづいて、庚寅年籍を作成した。
- c** 中国の都城制にならった本格的な宮都の藤原京に遷都した。
- d** 防衛上の理由から近江大津宮に遷都した。

- ① **a・c** ② **a・d** ③ **b・c** ④ **b・d**

B 701年に大宝律令が制定され、日本においても律令制度が整備された。⑥律令制度下では民衆に様々な負担が課せられ、その負担に耐えかねて徴税に抵抗する動きもみられた。浮浪や
ウなどはその例である。こうした動きにより、律令政治は動揺し、国家財政に大きな影響があらわれた。

政府は人口増加による口分田不足の問題にも直面した。これに対処するため、エ政権のもとで三世一身法が施行され、開墾が促された。その後、743年に墾田永年私財法が出され、永年にわたる開墾地の私有が認められた。これを根拠に大寺院などが大規模な開墾を行い、
⑦初期荘園が形成された。

問3 空欄ウ・エに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。11

- ① ウー逃散 エー橘諸兄
- ② ウー逃散 エー長屋王
- ③ ウー逃亡 エー橘諸兄
- ④ ウー逃亡 エー長屋王

問4 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。12

- ① 稲など収穫物の大部分は、租として主に中央政府に納められた。
- ② 主に布を納める庸が、男女に等しく課された。
- ③ 国司の命令で、土木工事などにあたる雑徭が課された。
- ④ 兵士として徴発された者のなかには、九州を警備する衛士となる者がいた。

問5 下線部⑦に関する次の文Ⅰ・Ⅱの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。13

- Ⅰ 開墾し私有が認められる田地の面積には、身分による制限があった。
- Ⅱ 郡司らの協力のもと、周辺の農民や浮浪人を用いて経営された。

- ① Ⅰー正 Ⅱー正 ② Ⅰー正 Ⅱー誤
- ③ Ⅰー誤 Ⅱー正 ④ Ⅰー誤 Ⅱー誤

C 8世紀後半、光仁天皇が公民の負担軽減などを通じて律令政治の再建をはかった。この政策は、子の④桓武天皇にも受け継がれた。一方、9世紀には、財源不足を補うために政府の直営田を設置するなど、財源の確保に向けた取り組みが行われた。

10世紀初めには、醍醐天皇が延喜の荘園整理令を発し、違法な土地所有を取り締まったが、効果は上がらなかった。そうしたなか、班田収授が実施されなくなり、律令に基づく徴税制度は放棄された。そして、⑤新たな税制度へと転換され、受領は一定額の税の納入を負うとともに、任国への大きな権限が認められた。

問6 下線部④の政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① 坂上田村麻呂を征夷大將軍に任じ、蝦夷征討にあたらせた。
- ② 政務運営を円滑に行うため、弘仁格式を編纂した。
- ③ 本朝（皇朝）十二銭の最初にあたる和同開珎を鑄造した。
- ④ 藤原氏をおさえるため、菅原道真を重用した。

問7 下線部⑤に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 15

- a 官物や臨時雑役といった税が課せられるようになった。
- b 従来の主な課税対象は土地であったが、人へと転換した。
- c 受領は、目代とよばれる有力農民に名田の耕作を請け負わせた。
- d 受領のなかには、藤原元命のように非法を訴えられる者もいた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

第3問 中世の政治と外交に関する A・B の文章を読み、次の問い（問1～7）に答えよ。

A 平氏は歴代上皇の信任を得て台頭し、高位高官の多くを占めて権勢を誇るようになった。平氏政権が誕生した背景には莫大な経済力があり、平清盛も父の忠盛同様に[Ⓐ]日宋貿易を推進した。

以仁王が平氏打倒を呼びかける令旨を発すると、それに呼応して各地の源氏などが挙兵して治承・寿永の乱が起こり、平氏は滅亡した。鎌倉幕府では、当初源頼朝が独裁的に政務を取りしきっていたが、頼朝の死後は北条氏が台頭していった。2代執権北条義時の時期には、アが幕府打倒を目指して承久の乱を起こし、幕府に危機が訪れた。幕府軍が勝利してこの危機を乗り越えると、北条泰時・[Ⓑ]北条時頼が合議制を整備していった。

北条時宗が執権であった時には[Ⓒ]蒙古襲来という新たな危機に直面したが、武士の奮闘もあって元軍を退けた。その後も元との間で貿易上の交流は行われ、鎌倉時代末には、イが派遣された。

問1 空欄ア・イに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。16

- | | | |
|---|---------|--------|
| ① | アー後鳥羽上皇 | イー天龍寺船 |
| ② | アー後鳥羽上皇 | イー建長寺船 |
| ③ | アー後嵯峨上皇 | イー天龍寺船 |
| ④ | アー後嵯峨上皇 | イー建長寺船 |

問2 下線部[Ⓐ]において、日本の輸入品として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。17

- | | | | |
|-------|-----|------|------|
| ① 陶磁器 | ② 金 | ③ 硫黄 | ④ 刀剣 |
|-------|-----|------|------|

問3 下線部[Ⓑ]の北条時頼の政策などについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。18

- | |
|-------------------------|
| ① 藤原将軍に代えて宗尊親王を将軍に迎えた。 |
| ② 執権を補佐する役職として連署を設置した。 |
| ③ 霜月騒動で有力御家人の安達泰盛を滅ぼした。 |
| ④ 禅僧である無学祖元を南宋から招いた。 |

問4 下線部㉔に関して述べた次の文 **a** ～ **d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 19

- a** 元軍の襲来に備えて、文永の役以前に防塁（石築地）が築かれた。
- b** 弘安の役では、元は東路軍と江南軍の二手に分かれて襲来した。
- c** 蒙古襲来後も、九州の御家人に課した異国警固番役は継続された。
- d** 蒙古襲来後、九州探題として北条氏一門が博多に派遣された。

- ① **a・c** ② **a・d** ③ **b・c** ④ **b・d**

B 14 世紀，日本で南北朝の動乱が起こっていたころ，東アジアでは倭寇とよばれる海賊集団が活発に活動し，周辺諸国は対応に苦慮していた。1368 年に建国された明は，海禁政策をとる一方，日本に対して倭寇の禁止と通交を求めた。南北朝の動乱が収束すると，幕府は明からの呼びかけに応じ，㉔足利義満が使者を派遣して国交を開き，日明貿易を行うようになった。幕府権力が衰えると，貿易の実権は有力守護大名へと移り，最終的には㉕大内氏が独占した。その後，大内義隆が重臣の陶晴賢によって滅ぼされると，明との通交は途絶えた。

その一方で，日本は朝鮮とも国交を結び，盛んに貿易が行われたが，㉖応永の外寇など両国の関係が緊張する事態も生じた。

問5 下線部㉔に関する次の文Ⅰ・Ⅱの正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 20

Ⅰ 明の皇帝から天皇に対して「日本国王」の称号が与えられた。

Ⅱ 6代将軍足利義教は朝貢形式を嫌って貿易を中断した。

① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤

③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

問6 下線部㉕について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 21

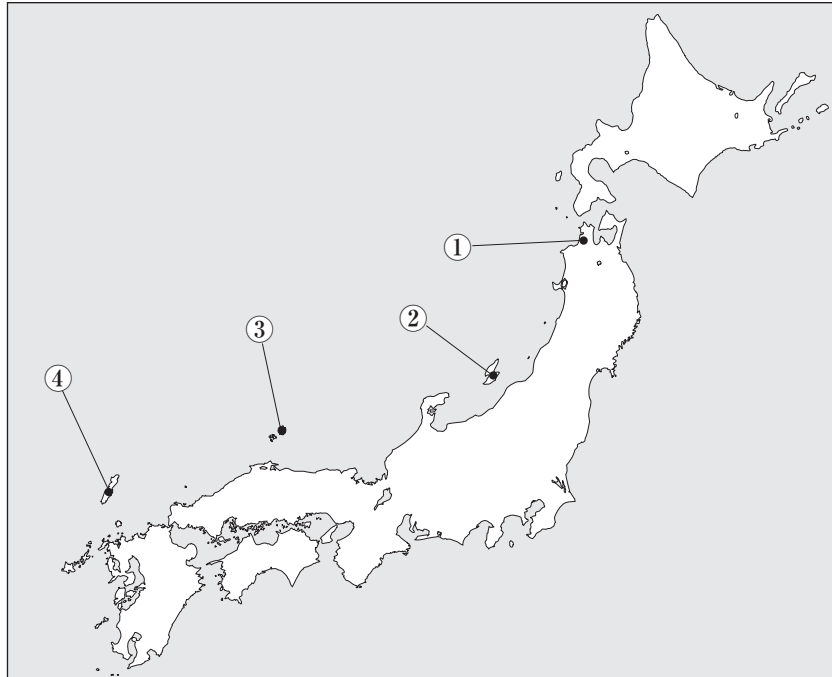
① 城下町の山口に，京都から多くの文化人を招いた。

② 堺の商人と結びついて，貿易を行った。

③ 侍所の所司に任じられる四職の一つであった。

④ 分国法として『甲州法度之次第』を制定した。

問7 下線部①において朝鮮軍が襲撃した場所として正しいものを，次の地図中の①～④のうちから一つ選べ。 22



第4問 近世の政治と外交に関するA～Cの文章を読み、次の問い（問1～7）に答えよ。

A 応仁の乱以降、全国各地に下剋上の風潮が広がり、戦国大名が群雄割拠した。16世紀後半になると、織田信長が京都にのぼり、全国を統一しようとする動きを見せ始めた。信長は足利義昭を奉じて入京し、義昭を将軍職につけた。しかしやがて両者は対立し、信長は義昭を京都から追放した。その後、信長は[ア]で武田勝頼の軍勢に勝利し、安土城を拠点に統一事業を進めたが、謀叛により敗死した。

信長の死後、豊臣秀吉は[イ]を聚楽第に迎えた。秀吉はその際、大名に天皇と秀吉への忠誠を誓わせるなど、朝廷の権威も利用しつつ統一事業を完成させた。その後[Ⓐ]秀吉は東アジアの盟主になることを志し、海外進出を視野に入れた外交を展開した。

問1 空欄[ア]・[イ]に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [23]

- ① アー長篠合戦 イー後陽成天皇
- ② アー長篠合戦 イー後水尾天皇
- ③ アー山崎の合戦 イー後陽成天皇
- ④ アー山崎の合戦 イー後水尾天皇

問2 下線部[Ⓐ]について、豊臣秀吉が行った朝鮮侵略に関する次の文Ⅰ・Ⅱの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [24]

Ⅰ 豊臣秀吉は、肥前の名護屋を拠点に朝鮮へと軍勢を送った。

Ⅱ 日本軍は、李成桂が率いる朝鮮水軍の抵抗もあって苦戦を強いられた。

- ① Ⅰー正 Ⅱー正 ② Ⅰー正 Ⅱー誤
- ③ Ⅰー誤 Ⅱー正 ④ Ⅰー誤 Ⅱー誤

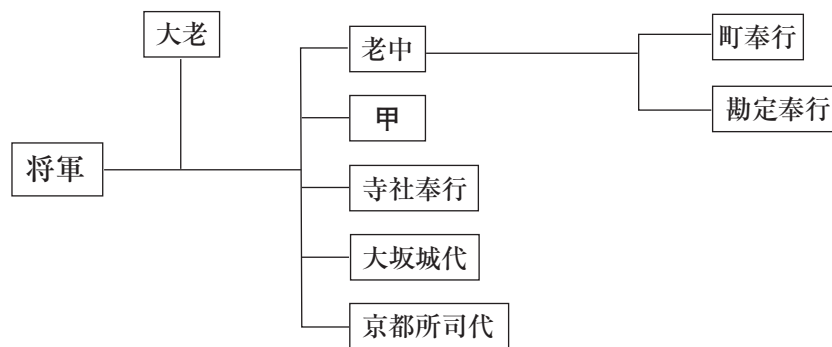
B 江戸幕府の開府後、徳川家康は在職2年あまりで将軍職を秀忠に譲ることで、将軍職の継承者が豊臣氏ではなく徳川氏だと示し、1614～15年には「ウ」の鐘銘にあった「国家安康」などの文字を口実に、大坂の役で豊臣氏を滅ぼした。

3代将軍徳川家光の時期になると、^⑥幕府機構がほぼ整備され、鎖国体制も確立された。この家光の時期までは、強大な軍事力を背景とした武断政治が展開され、武家諸法度違反などを理由に、「エ」という領地が没収される処分を受ける大名も多かった。それにともない、牢人が増加して社会不安が広まったため、4代将軍徳川家綱の時期以降には、文治主義にもとづく政治傾向が強まっていった。そうした状況のもと、6代及び7代将軍の治世には、朱子学者の新井白石らが政治を主導する^⑦正徳の政治が行われた。

問3 空欄「ウ」・「エ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① ウー建仁寺 エー転封 ② ウー建仁寺 エー改易
③ ウー方広寺 エー転封 ④ ウー方広寺 エー改易

問4 下線部⑥に関連して、江戸幕府の機構の一部をあらわした次の組織図に関して述べた下の文a～dについて、正しいものの組合せを、あとの①～④のうちから一つ選べ。 26



- a 図中の「甲」には老中を補佐する若年寄が入る。
b 図中の「甲」には老中を補佐する大目付が入る。
c 寺社奉行・勘定奉行・道中奉行を総称して三奉行という。
d 大老は臨時的に老中の上位に置かれる幕府の最高職であった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問5 下線部㉔での政策などについて述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ
選べ。 27

- ① 一国一城令を發布し，大名に対して居城以外の城の破却を命じた。
- ② 費用を献じて閑院宮家を創設し，朝廷との融和をはかった。
- ③ 数次にわたって生類憐みの令を出し，民衆の反感を買った。
- ④ 学者を集めて，のちに完成する『大日本史』の編纂を開始した。

C 18世紀前半、8代将軍徳川吉宗が享保の改革を行い、年貢増徴などを通じた財政の再建がはかられた。改革にあたって吉宗は有能な人材を登用したが、そのなかの一人である荻生徂徠は、吉宗の諮問にこたえて「オ」を著した。しかし改革の成果は一時的なものであった。その後、10代将軍徳川家治の時代になると、年貢増徴に依存した財政再建に限界を感じた老中田沼意次が、重商主義的な政策を実施した。

意次の失脚後、④松平定信が祖父である吉宗にならった改革を行った。そのころから列強の船の来航があいつぎ、幕府は対応に追われるようになった。この事態を背景に、老中水野忠邦は上知令を発した。しかし、諸大名らの反対を受けて撤回し、幕府の権威は衰えていった。それとは対照的に、「カ」を登用して藩政改革に成功した鹿児島（薩摩）藩のように、幕末の政局を左右するほどまでに力をつけた藩もみられた。

問6 空欄「オ」・「カ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① オー『政談』 カー調所広郷
- ② オー『政談』 カー村田清風
- ③ オー『経世秘策』 カー調所広郷
- ④ オー『経世秘策』 カー村田清風

問7 下線部④の改革について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 関東の治安悪化を改善するため、関東取締出役を設置した。
- ② 人情本『春色梅児誉美』の著者である為永春水を処罰した。
- ③ 聖堂学問所での朱子学以外の講義や研究を禁止した。
- ④ 株仲間を広く認め、運上・冥加といった営業税の増収をはかった。

第5問 近現代の政治・社会経済に関するA～Cの文章を読み、次の問い（問1～7）に答えよ。

A ペリーが来航して開国を要求して以降、政局が大きく動揺した。さらに、無勅許で通商条約に調印した井伊直弼が暗殺される事件も発生し、幕府権力は危機に瀕した。これらの事態に対処するため、老中 **ア** は公武合体策を推進し和宮降嫁を実現させたが、尊王攘夷派に襲撃されて失脚した。その後、薩摩藩や長州藩を中心とする勢力が倒幕へと向かうなか、15代将軍徳川慶喜が大政奉還を実施した。機先を制せられた倒幕派は、王政復古の大号令を発して新政府の樹立を宣言し、旧幕府側との戊辰戦争に勝利して権力を確立させた。その一方で、^a幕末期には社会不安の広がりを背景に、救済を求める民衆の動きが活発化した。

新政府は五箇条の誓文を発し、公議世論の尊重や開国和親などの政治方針を示した。新政府は廃藩置県により中央集権化を進めた後、不平等条約の改正などのため岩倉使節団を派遣した。日本国内に残った西郷隆盛らは、学制の公布や^b地租改正などの改革を実施していった。しかし、対朝鮮外交をめぐる意見対立から起こった明治六年の政変により、西郷や板垣退助らは下野した。板垣らは有司専制を批判して自由民権運動を進め、これに対して政府は懐柔と弾圧を通じて運動をしずめようとした。そのため、民権運動は下火になることはあったが、国会開設の時期が近づくと大同団結の動きが強まって三大事件建白運動も起こった。政府は **イ** を出して主要な民権派を東京から追放し、弾圧を加えた。

問1 空欄 **ア** ・ **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **30**

- ① **ア**－阿部正弘 **イ**－集会条例
- ② **ア**－阿部正弘 **イ**－保安条例
- ③ **ア**－安藤信正 **イ**－集会条例
- ④ **ア**－安藤信正 **イ**－保安条例

問2 下線部^aに関連して、幕末期の社会に関する次の文Ⅰ・Ⅱの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- Ⅰ のちに教派神道とよばれる天理教などが急速に普及した。
Ⅱ 「ええじゃないか」とよばれる民衆の集団乱舞が発生した。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤
- ③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

問3 下線部⑥について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 政府への地租の納入は，原則として物納となった。
- ② 課税基準が，地価から収穫高へと変更された。
- ③ 所有権を立証できない入会地は，官有地に編入された。
- ④ 実際に耕作している人物が，納税者であると規定された。

B 第2次西園寺公望内閣が倒れ、桂太郎が3度目の首相に指名されると、「・憲政擁護」を掲げる第一次護憲運動が広がった。民衆が議会を取り囲むなど政情が危険な様相を呈したため、桂内閣は短期間で退陣した。この民衆の行動の背景には政治に対する関心の高まりがあり、以後普通選挙を求める声が高まっていった。㉞こうした政治的要求に加えて、ロシア革命や米騒動の影響から、自らの待遇改善などを求めて社会運動が多方面で発生した。

社会運動が高まるなか、第二次護憲運動を経て成立した加藤高明内閣のもとで、いわゆる普通選挙法が制定され、納税額に関わらず満25歳以上の男性に選挙権が認められた。しかし、同時期に普通選挙などを通じた共産主義勢力の拡大を抑制するため、も制定された。

問4 空欄・に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① －閥族打破 －治安維持法
- ② －閥族打破 －讒謗律
- ③ －政費節減 －治安維持法
- ④ －政費節減 －讒謗律

問5 下線部㉞に関連して、鈴木文治らが労資協調を唱えて組織した団体として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 友愛会 ② 青鞥社 ③ 全国水平社 ④ 白馬会

C 大正時代末以降、デモクラシーを求める風潮に支えられて、「憲政の常道」とよばれる政党内閣の慣行がみられた。その後、1929年にニューヨークのウォール街での株価暴落をきっかけに世界恐慌が起こり、日本もその影響を受けて④昭和恐慌が発生した。内閣はこれに対して有効な手立てを即座に打つことができず、国民の支持を失っていった。一方で、軍部が急速に台頭してきた。そして、五・一五事件で犬養毅首相が暗殺されて「憲政の常道」は終焉し、岡田啓介内閣の時には国体明徴声明により美濃部達吉が提唱する「オ」が否定され、政党内閣の理論的根拠が失われた。

その後、日本では軍部が政治に大きな影響を及ぼすようになり、アジアへの進出を強めたため、欧米の反発を招いて国際的に孤立していった。最終的に太平洋戦争が勃発し、その結果日本は敗戦国となった。敗戦後の日本は連合国の統治下に置かれた。対日占領政策は「非軍事化」・「民主化」の理念のもと、ワシントンに置かれた「カ」を最高決定機関として立案・実施された。連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）の最高司令官マッカーサーは、幣原喜重郎首相に対して五大改革を口頭で指示し、以後民主化に向けた改革が実施されていった。

問6 空欄「オ」・「カ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① オ－天皇機関説 カ－対日理事会
- ② オ－天皇機関説 カ－極東委員会
- ③ オ－民本主義 カ－対日理事会
- ④ オ－民本主義 カ－極東委員会

問7 下線部④に関連して、その当時の内閣の政策に関する次の文Ⅰ・Ⅱの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 36

Ⅰ 片岡直温蔵相が、日本経済の体質改善を目指して金輸出解禁を実施した。

Ⅱ 台湾銀行救済に向けて緊急勅令を出そうとしたが、枢密院で否決された。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤
- ③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

(日本史の問題は終わり)